

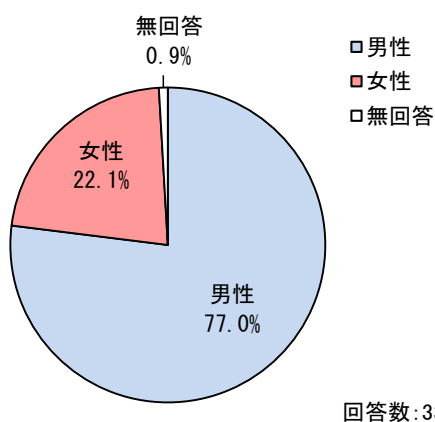
# 事後評価アンケート結果

整理番号	H27 - 4
------	---------

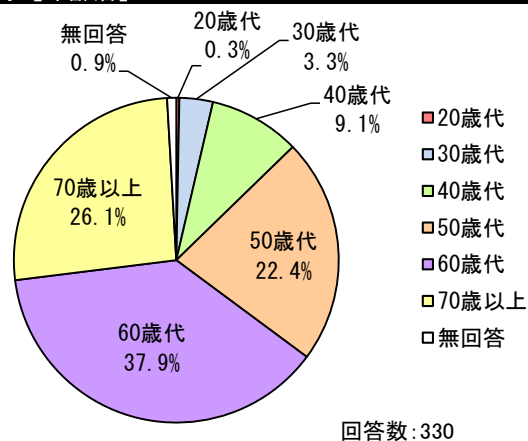
事業名	八戸港港湾環境整備事業 緑地(第2ふ頭)	箇所名等	河原木地区
-----	----------------------	------	-------

アンケート対象	・八戸市民(5km圏地域住民) ・周辺事業所就労者		
配布方法	・5km圏地域住民から無作為に抽出し、郵送により配布(490部) ・周辺事業所就労者は、八戸地区石油コンビナート等特別防災区域協議会の構成事業所(23社)へ依頼し配布(60部)	(配布部数)	550 部
回収方法	・5km圏地域住民及び周辺事業所就労者とも郵送による回収(切手貼付)	(回収部数)	330 部
回収率	60.00%		
アンケート結果			

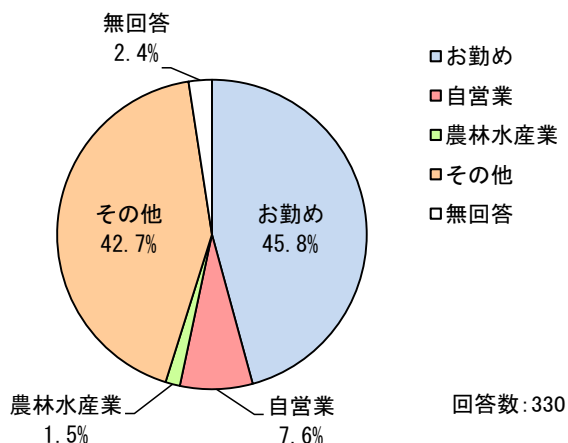
### 問1【性別】



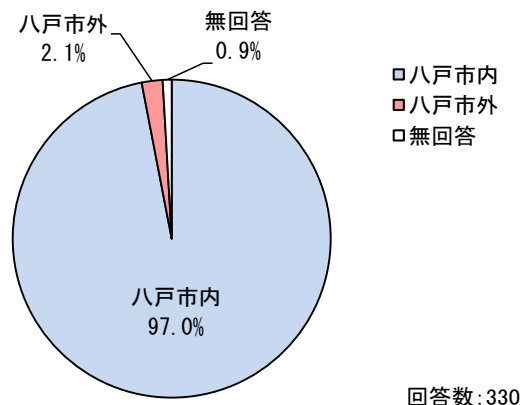
### 問2【年齢層】



### 問3【職業】



### 問4【お住まい】



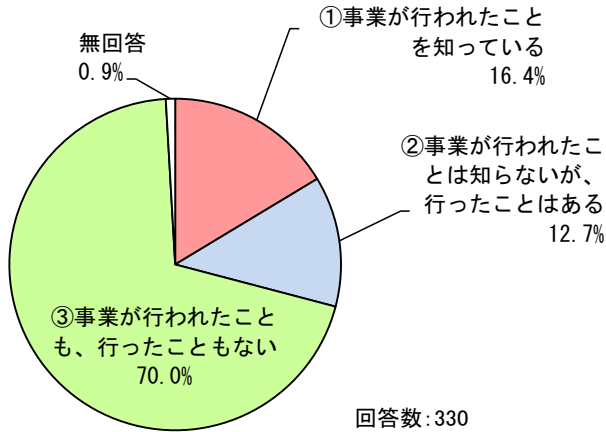
# 事後評価アンケート結果

整理番号	H27 - 4
------	---------

事業名	八戸港湾環境整備事業 緑地(第2ふ頭)	箇所名等	河原木地区
-----	---------------------	------	-------

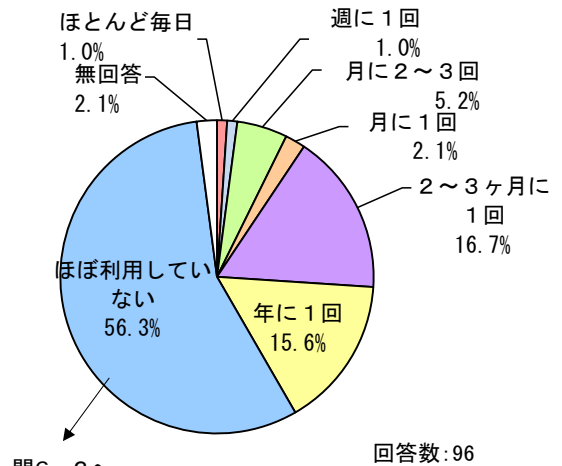
## アンケート結果

### ■問5【認知度】



- ①事業が行われたことを知っている
  - ②事業が行われたことは知らないが、行ったことはある
  - ③事業が行われたことも、行ったこともない
  - 無回答
- 問6へ
- 問6-2へ

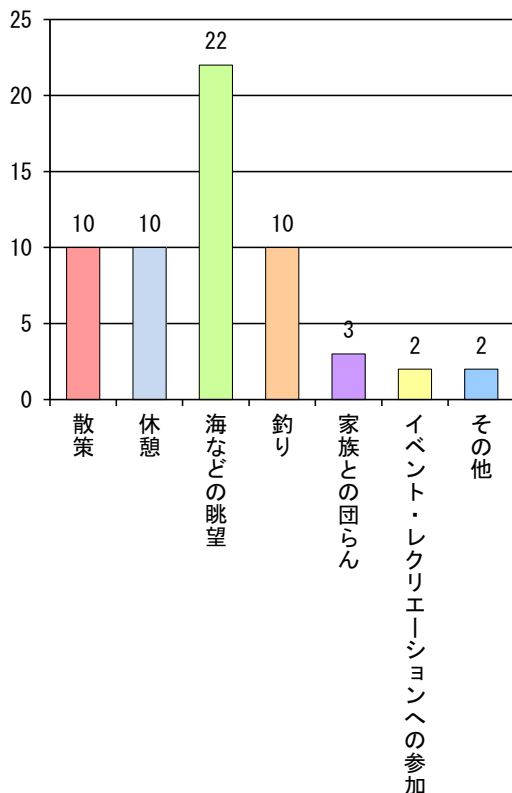
### ■問6【利用回数】



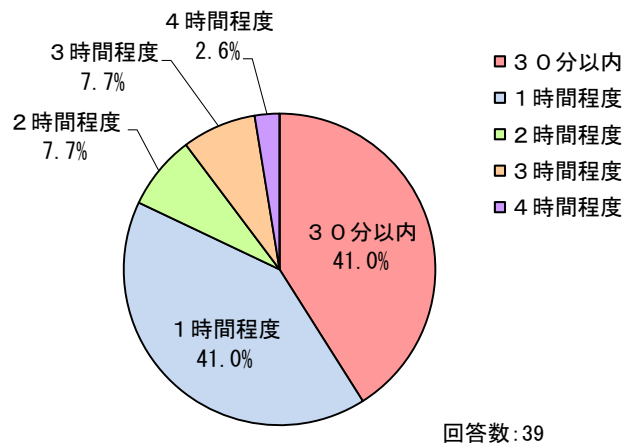
- 問6-2へ
- ほとんど毎日
  - 週に1回
  - 月に2~3回
  - 月に1回
  - 2~3ヶ月に1回
  - 年に1回
  - ほぼ利用していない
  - 無回答

※問5【認知度】で、「①事業が行われたことを知っている」及び「②事業が行われたことは知らないが、行ったことはある」方が回答

### ■問6-1●a【利用目的】(複数回答あり)



### ■問6-1●b【滞在時間】



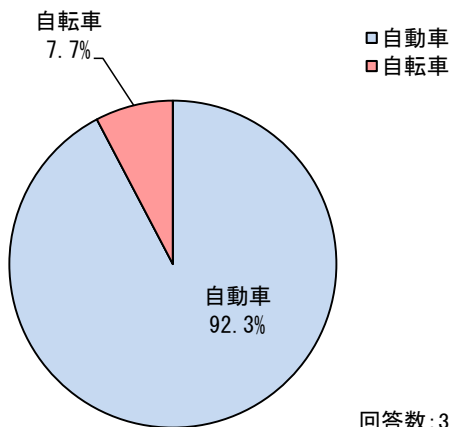
# 事後評価アンケート結果

整理番号	H27 - 4
------	---------

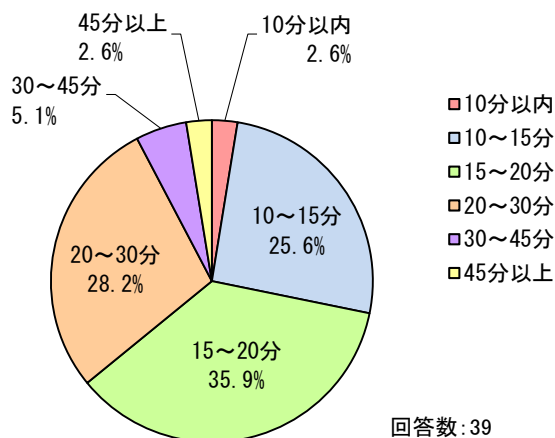
事業名	八戸港港湾環境整備事業 緑地(第2ふ頭)	箇所名等	河原木地区
-----	----------------------	------	-------

## アンケート結果

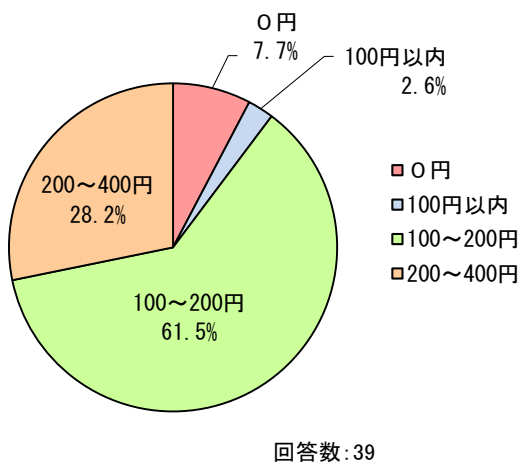
### 問6-1c【移動手段】



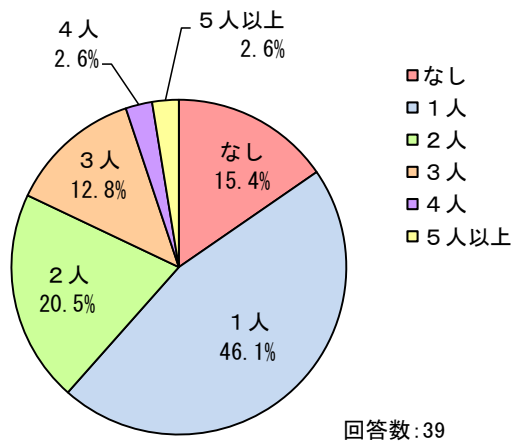
### 問6-1d【移動時間】



### 問6-1e【移動費用】(片道)



### 問6-1f【同伴者の人数】



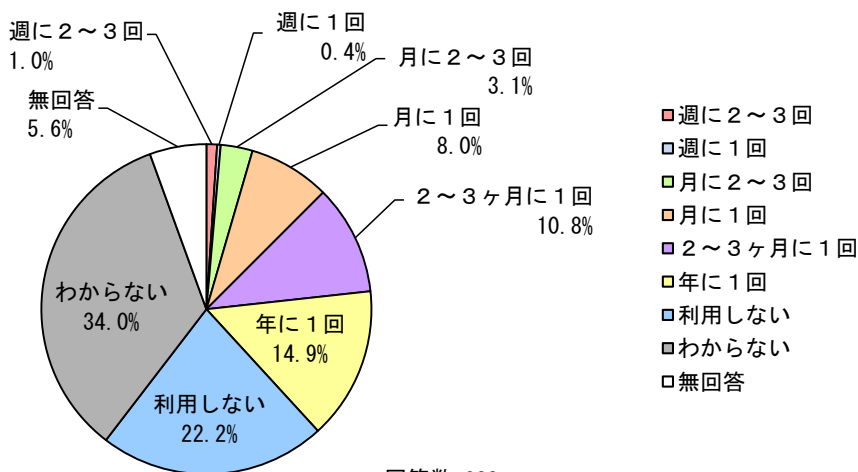
# 事後評価アンケート結果

整理番号	H27 - 4
------	---------

事業名	八戸港港湾環境整備事業 緑地(第2ふ頭)	箇所名等	河原木地区
-----	----------------------	------	-------

## アンケート結果

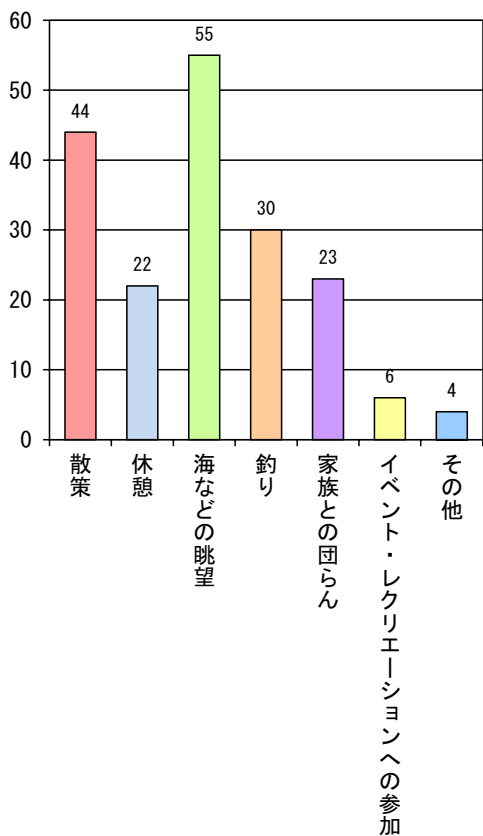
### 問6-2a【今後の利用回数】



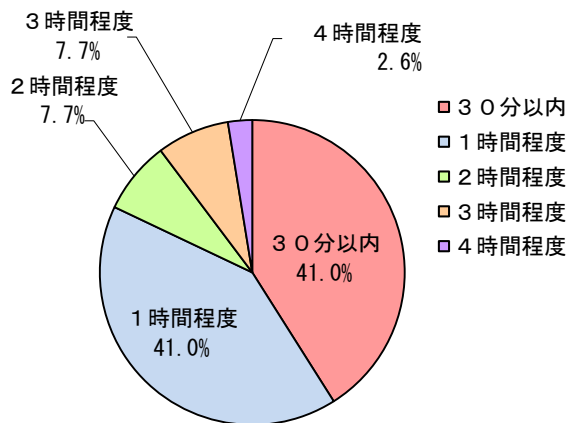
回答数:288

※問5【認知度】で「③事業が行われたことも、行ったこともない」または問6【利用回数】で「⑧ほぼ利用していない」の方が回答

### 6-2b【今後の利用目的】(複数回答あり)



### 問6-2c【今後の滞在時間】



回答数:110

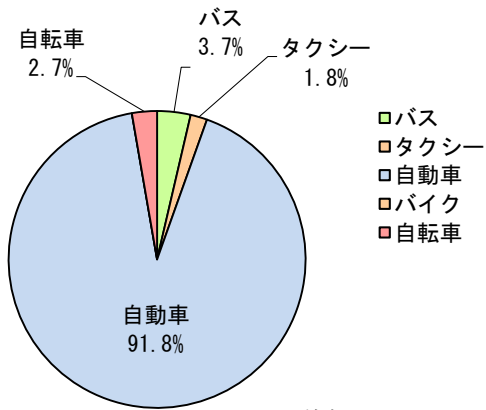
# 事後評価アンケート結果

整理番号	H27 - 4
------	---------

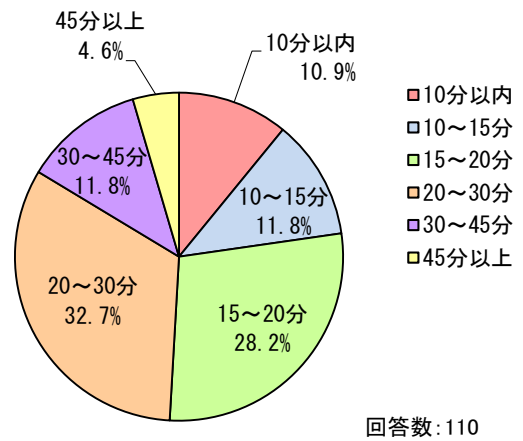
事業名	八戸港港湾環境整備事業 緑地(第2ふ頭)	箇所名等	河原木地区
-----	----------------------	------	-------

## アンケート結果

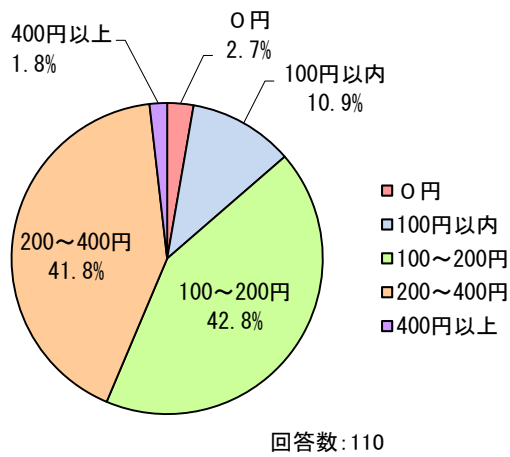
### 問6-2●d【今後の移動手段】



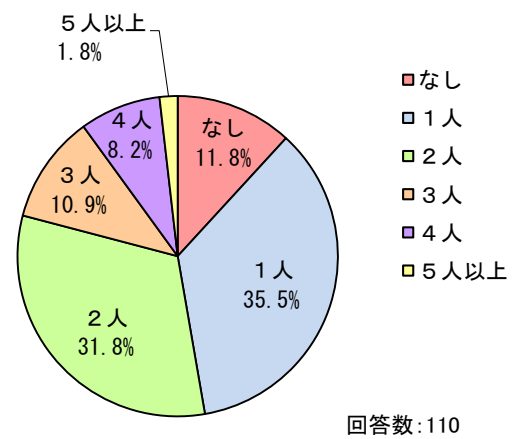
### 問6-2●e【今後の移動時間】



### 問6-2●f【今後の移動費用】(片道)



### 問6-2●g【今後の同伴者数】



# 事後評価アンケート結果

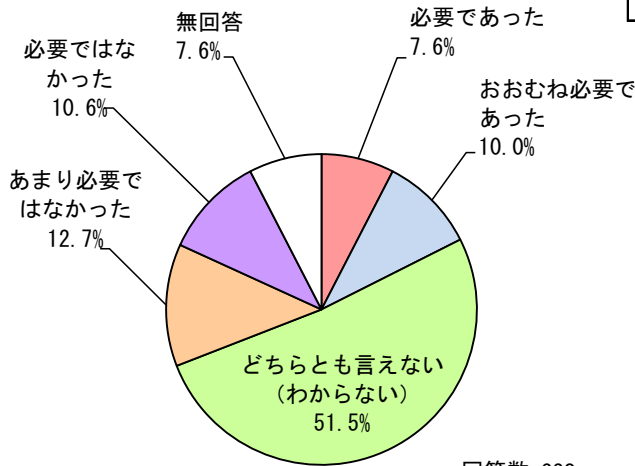
整理番号	H27 - 4
------	---------

事業名	八戸港湾環境整備事業 緑地(第2ふ頭)	箇所名等	河原木地区
-----	---------------------	------	-------

## アンケート結果

### 【事後評価アンケート】

#### 問7(必要度)



回答数:330

- 必要であった
- おおむね必要であった
- どちらとも言えない(わからない)
- あまり必要ではなかった
- 必要ではなかった
- 無回答

地域にとってこの事業は必要であったと思いますか。

#### ◎主な意見

##### ◆必要(おおむね必要)であった理由

- ・海の眺望が気分爽快で、心のいやしになる。
- ・家族で遊べる場が増えて嬉しい。
- ・八戸港の親水的な場所で、港湾を見渡せる場所として必要だと思う。
- ・海にこのような施設が少ない。

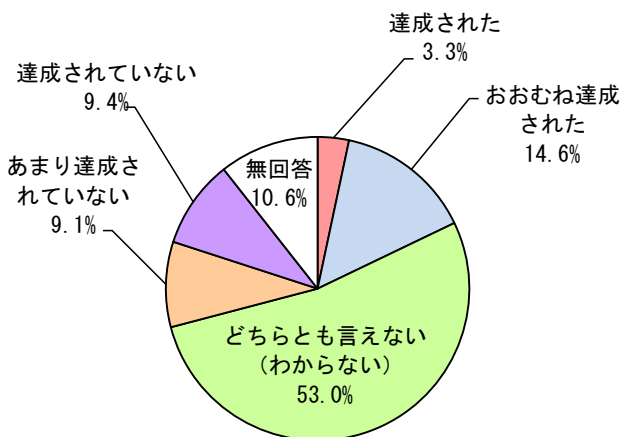
##### ◆必要(あまり必要)ではなかった理由

- ・馬淵川の河口で、一般市民が憩いの場にするような場所ではないと思う。
- ・工業用地として整備するべきだと思う。
- ・緑地へのアクセスが悪い。
- ・施設の場所が悪く、車がないと行けない。

##### ◆どちらとも言えない(わからない)理由

- ・行ったことがないので、良否の判定ができない。
- ・はじめて知ったので。

#### 問8(達成度)



回答数:330

- 達成された
- おおむね達成された
- どちらとも言えない(わからない)
- あまり達成されていない
- 達成されていない
- 無回答

この事業の完成した結果を見て、事業目的が達成されたと思いますか。

#### ◎主な意見

##### ◆達成(おおむね達成)された理由

- ・体を休めるところが出来たので。
- ・工業地帯の中にある緑地は、安心感を与える。
- ・ドライブ中の休息で利用する事が多く、八戸の工業地帯を見ることができる。

##### ◆達成(あまり達成)されていない理由

- ・近隣に荷おろし場があり、あまりきれいな感じがしない。
- ・一般市民の認知度が低い。
- ・告知と案内不足だと思う。

##### ◆どちらとも言えない(わからない)理由

- ・行ったことがないのでわからない。
- ・見ていないのでわからない。
- ・まだ利用していないので。

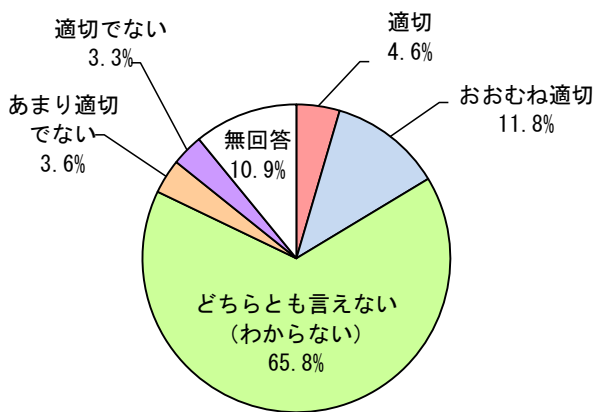
# 事後評価アンケート結果

整理番号	H27 - 4
------	---------

事業名	八戸港湾環境整備事業 緑地(第2ふ頭)	箇所名等	河原木地区
-----	---------------------	------	-------

## アンケート結果

### 問9【管理状況】



回答数: 330

- 適切
- おおむね適切
- どちらとも言えない(わからない)
- あまり適切でない
- 適切でない
- 無回答

この事業で整備した施設は港湾管理者(青森県)が管理しておりますが、管理は適切に行われていると思いますか。

#### ◎主な意見

##### ◆適切(おおむね適切)理由

- ・港湾管理青森県が適切だと思う。
- ・日頃の管理状況を見るに職員さんの姿がよく現地で見られいつも施設機能が維持されている。

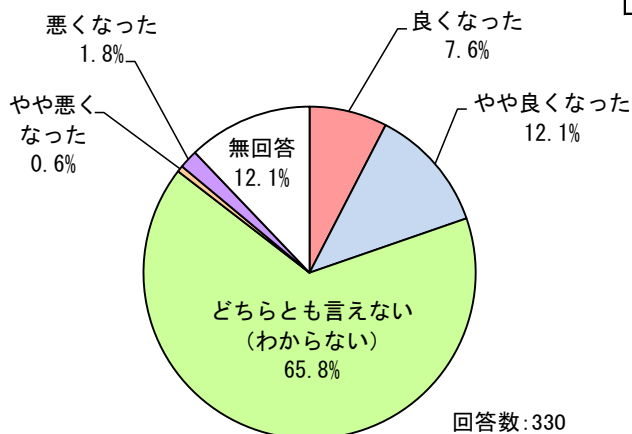
##### ◆適切(あまり適切)でない理由

- ・以前利用した時、表に看板の表示がなく分かりにくかった。工事車両が多くてつかいにくいと思った。
- ・草刈り状態が粗雑すぎる。

##### ◆どちらとも言えない(わからない)理由

- ・行ったことがないのでわからない。
- ・利用したことがないのでわからない。

### 問10【環境変化】



回答数: 330

- 良くなった
- やや良くなった
- どちらとも言えない(わからない)
- やや悪くなった
- 悪くなった
- 無回答

事業の実施により、環境の状況は、事業実施前と比べてどう変化しましたか。

#### ◎主な意見

##### ◆良く(やや良)くなった理由

- ・総合的な環境整備認識が芽ばえると思う。
- ・防災上、多少の効果があると思われる。
- ・工業地帯の中に緑地があるということは、景観的にも良くなり市民のためにもなった。
- ・事業実施前よりも景観が良くなった。

##### ◆悪く(やや悪)くなった理由

- ・工場優先でさびしい気がする。
- ・ゴミ増大、鉄鉱石運搬、荷下ろしの風向き次第でかなり大音に聞こえる日もある。

##### ◆どちらとも言えない(わからない)理由

- ・行ったことがないのでわからない。
- ・利用していないので不明。
- ・現況を知らないなので、早く見ようと思う。

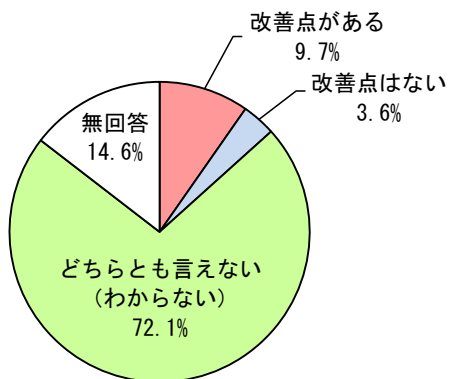
# 事後評価アンケート結果

整理番号	H27 - 4
------	---------

事業名	八戸港港湾環境整備事業 緑地(第2ふ頭)	箇所名等	河原木地区
-----	----------------------	------	-------

## アンケート結果

### 問11【改善点】



回答数:330

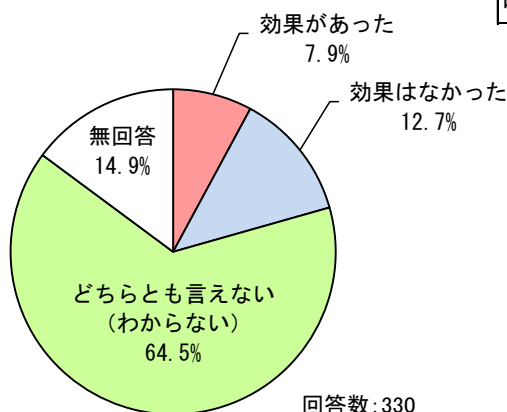
- 改善点がある
- 改善点はない
- どちらとも言えない (わからない)
- 無回答

この事業で行った工事や完成した施設について、改善した方がよいと思う点がありますか。

#### ◎主な意見

- ◆改善点がある理由
  - ・市民に公園の存在を知らせるべき。
  - ・PR、案内が必要と考える。
  - ・アクセスを良くした方がよい。
- ◆改善点はない理由
  - ・細部は分からないが、良かったと思う。
- ◆どちらとも言えない(わからない)理由
  - ・行ったことがないのでわからない。
  - ・これから、一度行ってみようと思う。
  - ・使用した事がないから。

### 問12【その他効果】



回答数:330

- 効果があった
- 効果はなかった
- どちらとも言えない (わからない)
- 無回答

この事業を行ったことが地域活性化に結びついたなど、「事業目的」に掲げたもの以外に効果があったと思いますか。

#### ◎主な意見

- ◆効果があった理由
  - ・防災上の効果は、多少なりとあると思う。
- ◆効果はなかった理由
  - ・一般市民に知られていないし、緑地の場所が目立たないところにある。
- ◆どちらとも言えない(わからない)理由
  - ・行ったことも利用したこともないため。



# 事後評価アンケート結果

整理番号 H27 - 4

事業名	八戸港港湾環境整備事業 緑地(第2ふ頭)	箇所名等	河原木地区
-----	----------------------	------	-------

## アンケート結果

### ■問13【その他意見(アンケート対象事業)】

アンケート対象事業に対して、その他のご意見・ご要望等がございましたら、お聞かせください。

#### ◎主な意見

##### 《港湾管理・整備》

- ・公園管理をしっかりとやって欲しい。きれいな公園であれば、みんなが利用する。
- ・完成時には、市民が気軽に使用できるように誘導標(案内板)を設置して欲しい。

##### 《広報等》

- ・比較的近い場所に住んでいるのに、こういう事業が行われたことを知らなかった。
- ・今回の整備事業は、目的どおり利用されると大変よかったと思う。ピーアールして一般に知られると、利用が増加されると思う。
- ・いい事業であったと思うが、市民に対する周知が不足しているように思う。
- ・PRをかねたイベントを繰り返し行うと周知されると思う。

##### 《利用等その他》

- ・一回も行った事がないが、もし海を見ながら散歩できるのであれば、健康の為利用してみたい。海の近くで空気も良いので気持ちが良いのではないかと思う。
- ・交通の便が良ければたくさんの人の散策やいこいの場になると思う。
- ・東日本大震災(地震、津波等)を経験した八戸市民としては、緑地としてこのまない場所と思う。他に適地があると思う。

### ■問14【その他意見(公共事業全般)】

アンケート対象事業に限らず、公共事業についてご意見・ご要望等がございましたら、お聞かせください。

#### ◎主な意見

- ・子供の遊べる公園が少ない。こどもの国でもすべり台やブランコのような遊具を作ってほしい。岩手にある子どもの森のような無料で遊べる施設があればいいと思う。(屋内、屋外で遊べる)
- ・最少費用で最大効果を上げるように努めてほしい。
- ・海の町なのに、海が市民に対して閉鎖的に感じる。
- ・八戸市には、県の建物、公共施設が少ないのでどんどん新しい施設を増やして欲しいと思う。
- ・どうしたら利用者を喜ばせるか。また、来ようと思わせるか。アピール等が必要だと思う。
- ・これから作る公共物も完成後、広く知らせる方法を考えて欲しい。
- ・子供に自然を感じてもらいながら、遊べる施設等があればいいと思う。

## 費用対効果分析説明資料

整理番号 H27 - 4

事業名	八戸港湾環境整備事業 緑地(第2ふ頭)	箇所名等	河原木地区
-----	---------------------	------	-------

## 【費用対効果の算定内容】

## 1. 費用対効果の算定根拠

算定の考え方は『公共事業評価の費用便益分析に関する技術指針(共通版)』(平成21年6月 国土交通省策定)による。

また、具体の算定手法については、『港湾整備事業の費用便益分析マニュアル』(平成23年6月 国土交通省 港湾局)と、本マニュアルの解説書としての『港湾投資の評価に関する解説書2011』(港湾事業評価手法に関する研究委員会編)による。解説書の旅行費用法(TCM)による便益計測手法から消費者余剰を算定したものを便益(B)とし、整備に係る総費用及び維持管理費を現在価値に割り引いたものを費用(C)として評価するものである。

## 2. 事業全体の投資効率性

## (1) 港湾環境整備に要する費用(緑地 A=4.1ha)

○ C: 総費用 = 6,307 百万円

## ○ 総費用算出根拠

港湾環境整備に要する費用から消費税に要する費用を除いたものに、供用後50年間の維持管理費を加えたものを現在価値化(社会的割引率4%)した。

(単位: 百万円)

区分	事業費①	維持管理費②	総費用①+②
費用	2,855	35	2,890
現在価値	6,289	18	6,307

## (2) 港湾環境整備による便益

○ B: 総便益 = 11,926 百万円

## ○ 総便益算出根拠

港湾環境整備によりもたらされる便益は、交流・レクリエーション機会の増加効果により旅行費用と訪問頻度に関するデータを用いて訪問頻度関数を推定し、消費者余剰を算定したものを、供用後50年間を評価期間として現在価値化(社会的割引率4%)した。

また、評価期間終了年次には、土地の残存価値を便益として計上した。

(単位: 百万円)

区分	交流・レクリエーション①	残存価値②	総便益①+②
便益	22,661	467	23,128
現在価値	11,846	80	11,926

## 【費用対効果分析の結果】

費用便益比 B/C(事後評価時点) = 11,926 百万円 / 6,307 百万円 = 1.89

# 事後評価箇所状況写真

整理番号	H27 - 4
------	---------

事業名	八戸港港湾環境整備事業 緑地(第2ふ頭)	箇所名等	河原木地区
-----	----------------------	------	-------



【事業実施前の状況】



【現在の状況】



# 事後評価箇所状況写真

整理番号	H27 - 4
------	---------

事業名	八戸港湾環境整備事業 緑地(第2ふ頭)	箇所名等	河原木地区
-----	---------------------	------	-------

詳細な状況



【緑地中央のシェルター(屋根がある休憩所)】



【緑地入口】



【駐車場】



【ハイブリット(太陽光・風力発電による)照明灯】



【シェルター(屋根がある休憩所)】

# 公共事業再評価調書

整理番号 H17-32

担当部課名	県土整備部 港湾空港課	電話番号	017-734-9676
		E-MAIL	kowan@ags.pref.aomori.jp

再評価実施要件	<input type="radio"/> 未着工 <input type="radio"/> 長期継続 ( 年) <input checked="" type="radio"/> 再評価後 ( 5 年) <input type="radio"/> その他 ( )
---------	--

## 1 事業概要

事業種別	港湾事業		事業主体	<input checked="" type="radio"/> 県 <input type="radio"/> 市町村 <input type="radio"/> その他 ( )			
事業名	八戸港港湾環境整備事業 緑地(第2ふ頭)		地区名等	河原木地区	市町村名	八戸市	
事業方法	<input checked="" type="radio"/> 国庫補助 <input type="radio"/> 県単独	財源・負担区分	<input checked="" type="radio"/> 国 50.0% <input checked="" type="radio"/> 県 66.7% <input type="radio"/> 市町村 % <input type="radio"/> その他 %				
採択年度	平成 3 年度 (用地着手 平成 年度 / 工事着手 平成 4 年度)						
終了予定年度	平成 22 年度 (平成 16 年 3 月工期変更 (当初計画時 平成 17 年度))						
事業目的	八戸港は工業地帯に特化してきているが、港湾利用者や一般市民が日常的に利用でき、海へのふれあいの場となる場所が少ないため、憩える快適な親水空間の創出により港湾環境の改善を図る。						
主な内容	区 分		再評価時	再々評価時	増 減		
	通路工		4,200 m <sup>2</sup>	4,200 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>		
芝生、植樹工		25,100 m <sup>2</sup>	25,100 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>			
休憩所、ベンチ工		26 基	26 基	0 基			
トイレ工		1 棟	1 棟	0 棟			
広場工		4,000 m <sup>2</sup>	4,000 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>			
駐車場工		3,200 m <sup>2</sup>	3,200 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>			
災害時の避難緑地の機能向上を図るため、自然エネルギー活用型発電施設の追加により、事業費340百万円の増となっている。							
事業費	○再評価時総事業費 3,130 百万円 (単位:百万円)						
		~14年度	15年度	16年度	17年度	小 計	18年度~
計 画					① 2,602	868	3,470
(うち用地費)	( )	( )	( )	( )	② ( 0 )	( 0 )	( 0 )
〈 年 月変更〉							
実 績	2,702	24	10	10	③ 2,746	724	⑤ 3,470
(うち用地費)	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	④ ( 0 )	( 0 )	⑥ ( 0 )

## 2 評価指標及び項目別評価

### (1) 事業の進捗状況

(A) ・ B ・ C

事業の進捗状況	事業費割合		計画全体に対する進捗	年次計画に対する進捗
	(うち用地費)		79.1% [③/⑤]	105.5% [③/①]
			( )% [④/⑥]	( )% [④/②]
	主要工種	緑地 ( 3,470百万円)	79.1%	105.5%
毎割合	( 百万円)	%	%	
事業費	( 百万円)	%	%	
説 明	八戸港港湾環境整備事業の緑地(第2ふ頭)については、平成3年度に事業着手し、既に外周の緑地護岸及び埋立が完了している。また、一部の水際線についても転落防止柵及び遊歩道が整備されている。計画全体に対する進捗率は79.1%となり、引き続き緑地の整備(通路・広場・駐車場・芝生・植樹・トイレ等)を順次行う予定で、平成22年度の完成が見込まれている。			
問題点・解決見込み	障害要因はなく、着実に整備を進めることができる。			
事業効果発現状況	フェンスや遊歩道の整備により、一部水際の環境改善が図られている。			

## (2) 社会経済情勢の変化

(A)・B・C

社会的評価	全国・本県における評価	<b>【全国の評価】</b> 八戸市は人口約25万人を擁する主要な産業都市であり、特に八戸港は重要港湾に指定されており、平成8年のFAZの指定、平成9年の国際交流インフラ推進事業の選定、平成15年には総合静脈物流拠点となる等、物資流通及び産業経済の拠点としての役割は一層高まるものと期待される。	<b>【県内の評価】</b> 県内の主要港湾である八戸港は、物資物流及び産業経済の拠点としての役割は一層高まるものと期待されると同時に、臨海部での憩い安らぎ空間、親水空間が求められ、更なる良好な港湾環境の形成が期待される。	
	当地区における評価	物流機能や生産機能を中心とした工業地帯と特化している地域であり、産業の向上と同時に、豊かさや潤いを求める市民ニーズが高まる中での、「みなとのまちづくり」という視点による良好な港湾環境の形成が期待される。		
必要性	八戸港の港湾計画に位置付けられ妥当性・適合性を市及びその他に広い範囲で了承されており、青森県が管理者となっている重要港湾で県が整備すべき事業である。災害時には避難地等のオープンスペースとして利用できる緑地であるため、近年多発する災害に対し対応できる場所を確保する必要がある。また、八戸港が工業地帯に特化し、緑地整備率が低い状況から、環境の向上に対する市民の意識・要望は高まりつつあり、景観に配慮し、親水性を備えた緑地等への環境改善等が望まれている。			(a)・b
適時性	災害時には避難地等のオープンスペースとして利用できる緑地であり、近年多発する災害に対し早期に避難場所を確保する必要があるため、適時性が高い。			(a)・b
地元の推進体制等	周辺市町村から県、国等への要望があり、地元の推進体制が整っている。また、港湾関係者等との調整が順調に推移しており、地元住民による反対運動等がない。			(a)・b
効率性	八戸港における緑地率の向上が図られ、利用形態の改善、地域住民・周辺就労者の憩いの場として環境改善された場所が提供できる。また、災害時には避難地等のオープンスペースとして使用できることにより、被災者の安心感が生まれる。			

## (3) 費用対効果分析の要因変化

(A)・B・C

区分	主な項目	再評価時	再々評価時	増減
費用項目 (C)	(1) 建設費、維持管理費	3,725 百万円	4,936 百万円	1,211 百万円
	(2)	百万円	百万円	0 百万円
	(3)	百万円	百万円	0 百万円
	(4)	百万円	百万円	0 百万円
	(5)	百万円	百万円	0 百万円
	総費用	3,725 百万円	4,936 百万円	1,211 百万円
便益項目 (B)	(1) 交流・レク機会増加便益、残存価値	4,344 百万円	8,719 百万円	4,375 百万円
	(2)	百万円	百万円	0 百万円
	(3)	百万円	百万円	0 百万円
	(4)	百万円	百万円	0 百万円
	(5)	百万円	百万円	0 百万円
	総便益	4,344 百万円	8,719 百万円	4,375 百万円
B / C		1.17	1.77	
<b>【費用対効果分析手法】(分析手法、根拠マニュアル等)</b> 港湾整備事業の費用対効果分析マニュアル(平成16年6月 国土交通省港湾局)による。				
<b>【費用対効果分析における特記事項】</b> 避難緑地として整備されることにより、災害時において、被災者の安心感が生まれる。B/C上昇の要因については、前回は、当時の「費用対効果分析マニュアル」により緑地面積から想定される利用者数及びマニュアル掲載の便益によりB/Cを算定したのに対し、今回、最新の「費用対効果分析マニュアル」に基づき算定した結果、利用者数・訪問回数が増加したことにより、便益が上昇した。				

## (4) コスト縮減・代替案の検討状況

(A)・B・C

コスト縮減	<b>【コスト縮減の検討状況】</b> 再生材の使用、土砂搬出量の抑制、経済比較による使用製品の決定等、コストの縮減が十分図られている。	a. b
代替案	<b>【代替案の検討状況】</b> 物流機能や生産機能を中心とした工業地帯の中で、緑地率の向上、港湾施設・その他の周辺施設との一体性や、産業の向上と共に環境の改善等を図る必要があるため、代替となるものがなく、妥当であると考ええる。	a. b

## (5) 評価に当たり特に考慮すべき点

(A)・B・C

住民ニーズの把握状況	<b>【住民ニーズの把握方法】</b> 港湾事業に対するヒアリングや各種会議等を実施し、住民の意見・要望等を把握している。	<b>【住民ニーズ・意見】</b> 主な意見は・要望は次のとおり。 ・八戸港には緑地が少ないので、緑地を整備して欲しい。 ・景観や環境に配慮して整備して欲しい。	a. b		
環境影響への配慮	<b>【地域別環境配慮指針への対応】</b> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>地域区分</td> <td>H5 f</td> </tr> </table> (1)対応状況 ● 配慮している ○ 配慮していない (2)対応内容 親水性を考慮しながら、近年注目されつつある「みなとのまちづくり」に相応しい景観となるよう配慮する。八戸港が築き上げた歴史的な自然環境に配慮する。	地域区分	H5 f	<b>【開発事業等における環境配慮指針への対応】</b> (1)対応状況 ● 配慮している ○ 配慮していない (2)対応内容 ・騒音、振動、土ぼこりの発生防止、廃油流出防止等、周辺環境等に配慮する。 ・搬出入土砂量の抑制、生態系への配慮、交通渋滞・交通公害の発生防止、土壌汚染対策等に努める。	a. b
地域区分	H5 f				
地域の立地特性	物流機能や生産機能を中心とした工業地帯として発展してきたため、緑地の整備率が低い。また、八戸港のほぼ中心に位置し、八太郎大橋、八戸大橋及び八戸市の高台等から望める場所であるため、八戸市民から、景観の向上が望まれている地域である。				

## 3 対応方針(事業実施主体案)

総合評価	<input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 計画変更 <input type="radio"/> 中止 <input type="radio"/> 休止 (林政課及び漁港漁場整備課所管事業に限る)
評価理由	第2ふ頭は災害時に避難地等のオープンスペースとして利用できる緑地であるため、近年多発してきている災害に早期に対応するためにも整備が必要不可欠であり、急務である。更には、八戸港が工業地帯に特化してきたことによる親水・やすらぎ空間等の緑地不足の解消を早急に図り、港湾環境の向上、市民・港湾就労者等のニーズに応える必要があるため、継続して事業を進めることが適当である。
備考	

## 4 公共事業再評価審議委員会意見

委員会意見	<input checked="" type="radio"/> 対応方針(案)どおり <input type="radio"/> 対応方針(案)を修正すべき
委員会評価	<input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 計画変更 <input type="radio"/> 中止 <input type="radio"/> 休止 (林政課及び漁港漁場整備課所管事業に限る)
附帯意見	
評価理由	